

記者発表資料

令和7年5月1日(木)

14:00 情報解禁

各位

名古屋商工会議所

「SPARK TALK 5」の開催について

名古屋商工会議所では、スポーツの価値や活用方法を学ぶトークセッション「SPARK TALK」を開催いたします。

第5回目となる今回は、「推し活・ファンエンゲージメント」をテーマに、セミプロバレーボールリーグS Vリーグ大河正明代表理事チェアマンなどをお招きし、様々な角度から「推し活ビジネス」をご紹介します。その後、マーケティングの新潮流である「限界消費」からスポーツと推し活の関係性を紐解くトークセッション「推し活マーケティングの始め方。ファンエンゲージメントの高め方。」を実施いたします。

つきましては、本トークセッションの周知ならびに取材へのご協力よろしくお願いたします。



ナゴヤでスポーツビジネスを語らう

SPARK TALK 5

スパーク・トーク

マーケティングの新潮流「限界消費」から紐解く
#スポーツと推し活

SVリーグ
代表理事チェアマン
大河正明氏

SHIBUYA109 lab.
所長
長田麻衣氏

フジデノロ
代表取締役社長
渡邊樹志氏

側島製罐
代表取締役
石川貴也氏

1. 構成

主催：名古屋商工会議所、名古屋スポーツコミッション
あいちスポーツイノベーションコンソーシアム

2. 日時・場所

2025年7月1日(火) 15:00~18:00 会場：名古屋商工会議所 2階 ホール

3. 内容（タイムテーブル）

15：00～15：10

主催者挨拶

15：10～15：40

スペシャルセッション「単推しから、箱推しへ～SVリーグが目指すもの～」

一般社団法人 SV リーグ 代表理事チェアマン 大河 正明 氏

15：40～16：10

キーノートスピーチ「『界限消費』～ コミュニティ起点で起きる、新たな消費とは？～」

株式会社 SHIBUYA109 エンタテイメント

SHIBUYA109 lab. 所長 長田 麻衣 氏

16：20～17：10

トークセッション「推し活マーケティングの始め方。ファンエンゲージメントの高め方。」

・一般社団法人 SV リーグ 代表理事チェアマン 大河 正明 氏

・株式会社 SHIBUYA109 エンタテイメント SHIBUYA109 lab. 所長 長田 麻衣 氏

・フジデノロ株式会社 代表取締役社長 渡邊 樹志 氏

・側島製罐株式会社 代表取締役 石川 貴也 氏

17：10～18：00

ネットワーキング（県内のスポーツチームが参加予定）

<参加チーム（5/1 現在）※今後も増加予定ですが、変更になる場合もございます。>

【バレーボール】

・ウルフドッグス名古屋（男子バレーボール）

・ジェイテクト STINGS 愛知（男子バレーボール）

【サッカー】

・名古屋グランパス（男子サッカー）

【ラグビー】

・トヨタヴェルブリッツ（男子ラグビー）

【バスケットボール】

・名古屋ダイヤモンドドルフィンズ（男子バスケットボール）

・ファイティングイーグルス名古屋（男子バスケットボール）

4. 定員

150 名（参加費無料）

※定員に達しましたら、お申込みをお断りさせていただく場合がございます。

予めご了承ください。

5. 申込方法

以下の URL もしくは右記の二次元コードよりお申込みください。

<https://answer.cci.nagoya/machi/?code=1037d72c>



6. 問合せ先

名古屋商工会議所 商務交流部 流通・観光・街づくり担当 豊吉
電話：052-223-5734 Email：toyoshi@nagoya-cci.or.jp

以上

<登壇者略歴>



一般社団法人 SV リーグ
代表理事チェアマン 大河 正明 氏

1958年5月31日生まれ。京都市出身。京都大学卒業後、三菱銀行に入行。Jリーグへの出向を経験。同行ではリテール営業部部長、理事・支店長などを務めた。2010年退行後、Jリーグに入局し、管理統括本部長・日本初のクラブライセンス マネージャーを経て、理事・常務理事を務める。2015年、JBA のガバナンス強化と組織改革推進のため専務理事・事務総長 に就任。同年9月より B.LEAGUE チェアマンとして新リーグ立ち上げを行う。2021年よりびわこ成蹊スポーツ大学学長など歴任し、2024年7月より SV リーグ 代表理事チェアマン・Vリーグ理事 CEO に就任。SV リーグでは世界最高峰のリーグを目指す。



株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメント
SHIBUYA109 lab.
所長 長田 麻衣 氏

総合マーケティング会社にて、主に化粧品・食品・玩具メーカーの商品開発・ブランディング・ターゲット設定のための調査や PR サポートを経て、2017年に株式会社 SHIBUYA109 エンタテインメントに入社。SHIBUYA109 マーケティング担当としてマーケティング部の立ち上げを行い、2018年5月に若者マーケティング機関「SHIBUYA109 lab.」を設立。現在は毎月200人の around20(15歳~24歳の男女)と接する毎日過ごしている。宣伝会議等でのセミナー登壇、TBS『ひるおび!』コメンテーター、その他メディア寄稿、掲載多数。2023年3月『若者の「生の声」から創る SHIBUYA109 式 Z 世代マーケティング (プレジデント社)』出版。



フジデノロ株式会社
代表取締役社長 渡邊 樹志 氏

1963年11月3日生まれ。Lewis & Clark Colleges 卒業後、東京での商社勤務を経て1995年に父親が創業した富士プラスチック株式会社に入社。2002年に現職就任。就任後よりビジョナリー経営を実施し、企業規模を10倍の100億円まで育て上げる。エンターテインメントビジネスには2015年ごろから参入し、2024年には映画製作会社もグループに入り、更なるエンターテインメント市場の発展を図る。



側島製罐株式会社
代表取締役 石川 貴也 氏

1986年名古屋市生まれ。慶應義塾大学を卒業後、新卒で日本政策金融公庫へ入庫。事業企画部などに在籍、内閣官房へも出向。約10年勤めたのち、2020年に側島製罐へ入社。経営理念すらなかった老舗缶メーカーにて「世界に can を」「宝物を託される人になろう」というミッション・ビジョンを掲げ、下請けレガシー企業を老舗ベンチャーへ改革中。缶メーカーの缶の小売りという新規事業でカラフルな缶を使用した推し活缶の企画や、アイドルマスター、ふなっしー、ファイナルファンタジー等のコラボを実現している。

マーケティングの新潮流『界限消費』から紐解く

#スポーツと推し活

#地域に愛され箱推しファンを増やしたい#Z世代発の界限消費をスポーツビジネスに活かすには#界限消費からファンマーケティングのヒントを見つける#スポーツチームと推し活ビジネスを始めるきっかけづくり

名古屋でスポーツビジネスを語ろう

SPARK TALKS

スパーク
トーク

2025.
07.01 Tue.
15:00-18:00

名古屋商工会議所
2Fホール

無料 / 150名

トークセッション

推し活マーケティングの始め方。

ファンエンゲージメントの高め方。



SVリーグ
代表理事チェアマン
大河正明氏



SHIBUYA109 lab.
所長
長田麻衣氏



フジデノロ
代表取締役社長
渡邊樹志氏



側島製罐
代表取締役
石川貴也氏

主催：名古屋商工会議所 名古屋スポーツコミッション
あいちスポーツイノベーションコンソーシアムAiSIA

申込はこちら



タイムテーブル（予定）

15:00 - 15:10 主催者挨拶

15:10 - 15:40 スペシャルセッション

「単推しから、箱推しへ～SVリーグが目指すもの～」
一般社団法人SVリーグ 代表理事チェアマン 大河 正明 氏

15:40 - 16:10 キーノートスピーチ

「界限消費～コミュニティ起点で起きる、新たな消費とは？～」
株式会社SHIBUYA109エンタテイメント
SHIBUYA109 lab. 所長 長田 麻衣 氏

16:10 - 16:20 休憩

16:20 - 17:10 トークセッション

「推し活マーケティングの始め方。ファンマーケティングの高め方。」

17:10 - 18:00 スポーツチームとのネットワーキング

*愛知県内のスポーツチームの担当者が参加いたしますので、名刺交換の機会に是非ご利用ください。

登壇者プロフィール



一般社団法人SVリーグ
代表理事チェアマン 大河 正明 氏

1958年5月31日生まれ。京都市出身。京都大学卒業後、三菱銀行に入行。Jリーグへの出向を経験。同行ではリテール営業部長、理事・支店長などを務めた。2010年退行後、Jリーグに入局し、管理統括本部長・日本初のクラブライセンスマネージャーを経て、理事・常務理事を務める。2015年、JBAのガバナンス強化と組織改革推進のため専務理事・事務総長に就任。同年9月よりB.LEAGUEチェアマンとして新リーグ立ち上げを行う。2021年よりびわこ成蹊スポーツ大学学長など歴任し、2024年7月よりSVリーグ 代表理事チェアマン・Vリーグ理事CEOに就任。SVリーグでは世界最高峰のリーグを目指す。



株式会社SHIBUYA109エンタテイメント
SHIBUYA109 lab. 所長 長田 麻衣 氏

総合マーケティング会社にて、主に化粧品・食品・玩具メーカーの商品開発・ブランディング・ターゲット設定のための調査やPRサポートを経て、2017年に株式会社SHIBUYA109エンタテイメントに入社。SHIBUYA109マーケティング担当としてマーケティング部の立ち上げを行い、2018年5月に若者マーケティング機関「SHIBUYA109 lab.」を設立。現在は毎月200人のaround20(15歳～24歳の男女)と接する毎日過ごしている。宣伝会議等でのセミナー登壇、TBS『ひるおび!』コメンテーター、その他メディア寄稿、掲載多数。2023年3月『若者の「生の声」から創るSHIBUYA109式Z世代マーケティング（プレジデント社）』出版。



フジデノロ株式会社
代表取締役社長 渡邊 樹志 氏

1963年11月3日生まれ。Lewis & Clark Colleges卒業後、東京での商社勤務を経て1995年に父親が創業した富士プラスチック株式会社に入社。2002年に現職就任。就任後よりビジョナリー経営を実施し、企業規模を10倍の100億円まで育て上げる。エンターテインメントビジネスには2015年ごろから参入し、2024年には映画製作会社もグループに入り、更なるエンターテインメント市場の発展を図る。



側島製罐株式会社
代表取締役 石川 貴也 氏

1986年名古屋生まれ。慶應義塾大学を卒業後、新卒で日本政策金融公庫へ入庫。事業企画部などに在籍、内閣官房へも出向。約10年勤めたのち、2020年に側島製罐へ入社。経営理念すらなかった老舗缶メーカーにて「世界にcanを」「宝物を託される人になろう」というミッション・ビジョンを掲げ、下請けレガシー企業を老舗ベンチャーへ改革中。缶メーカーの缶の小売りという新規事業でカラフルな缶を使用した推し活缶の企画や、アイドルマスター、ふなっしー、ファイナルファンタジー等のコラボを実現している。

【問い合わせ先】

名古屋商工会議所 商務交流部 流通・観光・街づくりユニット 豊吉
TEL：052 - 223 - 5734 Email：toyoshi@nagoya-cci.or.jp